

(様式)

記入例

文書番号

平成29年5月●日

大阪府教育長 様

●●高等学校

校長 谷町 太郎

TOEFL iBTチャレンジ支援事業計画書

平成 29 年度の TOEFL iBT チャレンジ支援事業による支援を受けたいので、本計画書を提出いたします。

記

活用形態等	参加予定数	1年 20人	2年 20人	3年 0人	計 40人	
	実施回数	年 2 回				
	講座名	「TOEFLチャレンジ土曜講座」				
	形態	1)授業 () 単位 2) 講習 3)部活動 4)その他 ()				
		開講数 (2) 講座・クラス		1 講座 (120) 分		
場 所	第1LAN教室 及び 第2LAN教室					
計画の概要等	実施日時等	実施内容 (具体的に)				
	① 6月 10日 (土)	<第1回: TOEFL の試験になれることを目的とする Term> テストの各セクションをそれぞれの講座に振り分けて、制限時間の中で実践する。各講座ごとに60分オンラインテストを実施した後、復習、解説を60分実施する。				
	② 6月 17日 (土)					
	③ 6月 24日 (土)					
	④ 7月 15日 (土)					
	⑤ 11月 11日 (土)	<第2回: 得点UPにチャレンジする Term> 実践を意識しながらテストに挑戦する。1講座で2セクションのテストを実施。最終日は総復習にあてる。3回のテストの点数の伸びを検証する。				
	⑥ 12月 9日 (土)					
⑦ 12月 16日 (土)						
【備考】 40人の生徒を2クラスに分け講座を開講し、オンライン教材の各セクションについて2講座で扱う。「オンラインテスト実施」+「復習&解説」を120分で行う。						

当てはまるものに○を

授業で実施する場合は、曜日・時限等を明記する。
(実施日時例) 1学期 毎月曜6限目
毎金曜3限目 など

内容について補足があれば記入。

※TOEFL iBT 受験計画者数 [80]人 (本番の受験を予定している生徒数を記載してください。)